

## 令和7年度 大学・高専機能強化支援事業選定委員会（第5回）議事要旨

1. 日 時 令和7年12月24日（水） 14:00～16:00
2. 開催方法 Web会議（Webex）
3. 出席者  
（委員） 安浦委員長、岩淵副委員長、石川委員、大澤委員、孝忠委員、後藤委員、笹委員  
田中委員、富樫委員、長谷川委員、横山委員  
（専門委員） 河原林専門委員、小松川専門委員、渡辺専門委員  
（文部科学省） 星専門教育課企画官、今川専門教育課専門官 他  
（事務局） 服部機構長、光石理事、西田理事、岡審議役、梶原助成事業部長、  
川瀬事業推進課長、小原助成課長 他

### 4. 議 事

冒頭、安浦委員長より、「大学・高専機能強化支援事業選定委員会の会議等の公開について（申合せ）」に基づき、非公開とする旨の発言があった。その後、各議題の審議、報告を行った。

#### （1）文部科学省からの補正予算関係の説明

文部科学省より12月16日に成立した令和7年度補正予算における大学・高専機能強化支援事業の内容について説明がなされた。支援1については、既存の支援メニューを継続のうえ、文系から理系転換を促す「大規模文理横断転換枠」を新設することになった。支援2については、令和7年度公募で受付終了であったが、令和10年度まで受付期間を延長すること、高専新設・転換の上限額を20億円まで引き上げすること及び「重点分野支援枠」を拡充することとなった。

#### （2）令和8年度大学・高専機能強化支援事業の公募要領等について

事務局より資料1～5に基づき、令和8年度大学・高専機能強化支援事業の支援1継続分の公募関連スケジュール（案）の説明、支援1「成長分野転換枠」継続分についての公募要領等の説明がなされた。事務局と文部科学省との調整が残っているため、修正後は委員長一任とする旨が了承された。

#### （3）令和7年度大学等の理系転換・拡充による人材育成機能強化会議の開催について

事務局より資料6-1～6-2に基づき、会議の内容等について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

#### （4）令和7年度オンライン面談の実施及び令和8年度以降の現地調査の実施について

事務局より資料7-1～7-2に基づき、令和7年度オンライン面談を1月23日（金）に実施することが報告された。次に、資料7-3に基づき、現地調査の対象校の選定期間を、前年の3月に半年早期化する、原則開設済みの学校に現地調査を実施する、ということでも了承された。委員長より、次回までに今年度の現地調査対象校の録画をご確認いただくように周知があった。また、今年度の現地調査を踏まえて気づいた点等について、委員に対して別途照会を行うこととなった。

以上